



1. 開催概要

令和3年4月19日 Web開催(Zoom)

参加委員:千葉一裕, 平林茂, 折田純久(委員長), 加藤 真介, 川口 善治,
高橋 寛, 根尾昌志, 長谷川 和宏, 橋爪洋, 中嶋秀明, 藤田順之
杏林舎:田村, 霧間, 小嶋

2. SSRR 報告事項

※参考資料:評議員会資料(添付)

① 2021年第5巻より年6回発行(1, 3, 5, 7, 9, 11月)に変更

② 初回査読終了までの期間(2020/1/1~11/15)

- ・初回査読終了:16.7日(2019年平均22.5日)
- ・acceptまでの平均日数:46.8日

③ 杏林舎より報告

A. 投稿・被引用状況

海外(2021年は現在まで36%)からも含め、投稿数はのびている。自己引用率は14%に減少してる(他誌での引用が増加している)。被引用はReview Articleで多い傾向にある。

B. ScholarOneシステム変更内容(AI機能導入)

近く導入開始予定

C. IF申請の現状

現時点の仮のIF 0.784

IF獲得にはOrthopaedics領域内の50%(IF 1.913)以上が目安 → 目安としてはかなり高い数値なので、最近の他誌のIF獲得状況を杏林舎に調べて頂く

D. MEDLINE申請状況

2020年8月申請については残念ながら受理されなかった。次回は2023年4月再申請予定。

今回のMEDLINE審査結果に対して以下のような今後の対策が議論された。

- Journal scope: 投稿規定に具体的内容(such as clinical and basic research...など)を示すこととする
- プレプリントに対する方針: 緊急性はないが、次回再申請に向けて今後は認めていく方針
- Editorial Board: 現在のEditorial Boardは大きすぎるうえに日本人が多いとの指摘があったため、Editorial Boardには日本のDeputy Editorに加えて、海外のAssociated Editorを表記することを考慮する。その他のメンバーに関しては、査読が多かったメンバーのみを掲載し、1年ごとに更新する。
- J-stageでのHTML公開: 費用も発生することから見送る
- 特集号: 現在、頸椎OPLLガイドラインの特集号を準備中。投稿論文がそろい次第、掲載号を決定する。今後もこのような特集を組むことが望ましい。

3. 審議事項

① 査読に対するコメント記載について

初回査読はコメントは必須とする(査読コメントなくDecisionのみ入力する査読者が時に見られる)。Revisionにおいてのコメントは要検討(minor revision後でコメント省略できるような些細な指摘のみだった場合、などが該当?)。→査読Web上でも初回査読のコメントは必須事項として設定する

② 論文タイトル適宜追加/変更についての提案

Review Articleの範疇に必ずしも入らない内容の場合、タイトル変更を検討する。

Intraoperative Spinal Cord Monitoring: Focusing on the Basic Knowledge of Orthopedic Spine Surgeon and Neurosurgeon as Members of a Team Performing Spine Surgery under Neuromonitoring

Tetsuya Tamaki¹, Muneharu Ando², Yukihiro Nakagawa³, Hiroshi Iwasaki⁴, Shunji Tsutsui⁴, Masanari Takami⁴ and Hiroshi Yamada⁴

1) Department of Orthopaedic Surgery, Aitoku Medical and Welfare Center, Wakayama, Japan

2) Department of Orthopaedic Surgery, Kansai Medical University, Hirakata, Japan

3) Department of Orthopaedic Surgery, Kihoku Hospital of Wakayama Medical University, Wakayama, Japan

4) Department of Orthopaedic Surgery, Wakayama Medical University, Wakayama, Japan

▶著者の強い希望により, "Instructional Lecture"として処理(2021/04/06)

今後, Invited Review Article を中心に, 表記については柔軟に対応する: Instructional Lecture, Guidelines, etc.
集計上は大枠では RA に含める

③ TrendMD 試験導入について(杏林舎より)

杏林舎からの提案により、TrendMD に加入している他誌に試験的に 3 ヶ月程度 SSRR の広告を掲載し(無料)、どの程度 SSRR へのアクセスが得られたかを杏林舎が調査する。結果は後日報告される。

④ 早期公開論文の写真掲載に関する問題について(杏林舎より)

早期公開論文において、写真のマスキングが外れ個人情報の漏洩が発生する事象が他誌であった。これを予防するためにPDFのロックを常設化することの提案が杏林舎よりあった。しかし、かえって読者には扱いにくくなる可能性があり、事前に上記のような事象の恐れがあるものについては杏林舎側で対応して頂く提案を行った。この場合は最大 5 日程度の掲載日の遅延が生じる可能性があることは了承した。

⑤ JSSR 非会員掲載料無料について(現在では 2021/7/31 まで)

期限を設けることなく JSSR 非会員の無料期間を延長し、PubMed 掲載や IF 獲得などの実績が得られた時点で、掲載料の有料化を再検討する方針となった。

4. その他

① 次回会議について

2021 年 9 月頃を予定

以下の英文誌(SSRR)編集委員会報告書を日本脊椎脊髄病学会事務局に提出した
黄色ハイライト部分は本年度の主な報告事項である

英文誌(SSRR)編集委員会

担当理事 山田 宏
委員長 折田 純久

【2020 年度 委員会開催日時】

第 1 回開催日:6 月 19 日 Web 開催 (Zoom)

第 2 回開催日:12 月 14 日 Web 開催 (Zoom)



【2020 年度 活動報告】

1) 編集委員 (敬称略)

Editor-in-Chief: 千葉一裕, アドバイザー: 平林茂

編集委員: 加藤真介, 川口善治, 高橋寛, 中嶋秀明, 根尾昌志, 橋爪洋, 長谷川和宏, 藤田順之

2) 雑誌概要

・2021 年第 5 巻より年 6 回発行(1, 3, 5, 7, 9, 11 月)に変更

(創刊 2017 年, 2020 年まで年 4 回発行, 現在 5 巻 1 号まで発刊済)

・PubMed での論文検索数(2019 年 8 月 PubMed 収載):928 件(2019 年 8 月)→4,920 件(2020 年 10 月)と

PubMed 経由での検索増加

・MEDLINE 申請中 (MEDLINE に収載されれば, In press の論文も PubMed 上で検索が可能)

3) 論文投稿の実績(2021 年 2 月 20 日現在, []内は前年データ)

・年間総投稿数:104 本(2019 年)→214 本(2020 年)と増加

年間投稿数 214 [104]本, 採択率 37.3 [58.8]%; Review article 15 [6]本(採択率 53.3 [60.0]%), Original article 124 [64]本(38.0 [66.7]%), Technical note 10 [10](30.0 [50.0]%), Clinical Correspondence 62 [24]本(30.0 [41.7]%)

・一次査読終了までの平均日数:16.8 [19.7]日

4) 2020 年 Top Reviewers (敬称略)

査読本数 7 編: Akazawa, T; 査読本数 6 編: Demura, S, Suzuki, A; 査読本数 5 編: Maeda, T, Nishida, K, Togawa, D, Yagi, M, Tsuji, T, Watanabe, K, Sekiguchi, M, Nakagawa, Y, Ebata, S

【今後の検討課題等】

1) Preprint*に対する対応

SSRR では当面は二重投稿扱いとして認めないが, 今後は条件付きの受け入れについて検討

*査読前の原稿や, reject となった原稿をインターネット上にアップロードすることで学術的プライオリティを示した半公式論文であり, DOI も付与されることから正式な出版物ではないもののひとつの業績として扱われる。すなわち preprint が存在する原稿は投稿の時点で二重投稿となる可能性があることから出版界でのその扱いは賛否両論であるが, 近年では条件付きで許容する傾向になりつつある

2) 依頼論文(特集号)の設定

2021 年発刊号で脊柱靭帯骨化症ガイドライン(GL)の英語要約版をテーマとした特集号を企画中